

# 田毎の鏡月、幻月、水面月、水面月



1 第47192号 【明後25年3月15日第三種郵便物認可】 信濃 破

## 姨捨の棚田に「田毎の月」

棚田一つづつが映る「田毎の月」の情景で知られる千曲市八幡の、姨捨の棚田に18日、鏡を並べて月を七つの鏡に同時に月が映ったという同時映写が実現した。同市の住友グループ「信濃の故郷推進委員会」が、素晴らしい歴史文化を知ってほしいと初めて企画。満月を翌日に控え、浮世絵にも描かれた「田毎の月」の再現を一目見ようと約100人が訪れ、風流な一夜を楽しんだ。

田毎の月は、この地域の水田一つ一つに映る月。江戸後期の浮世絵師、歌川国重の作品では複数の水田それぞれに一つづつ月が描かれている。推進委員から企画への協力依頼を受けて、屋代高校（千曲市）の天文班が鏡の大きさや置く位置、角度などの計算を担当。田んぼに敷いた舞台の上で10枚を並べた。

この日は曇り空だったが、午後5時半前ごろから月が現れ、待っていた観客連中は「田毎の月」に映った瞬間、感動を分かち合った。写真に撮るため、母親や祖母も来た同市屋代の小学5年生太田「のみ

「田毎の月」を再現する催しで、並べた鏡に同時に映し出された月18日午後5時43分千曲市八幡の姨捨の棚田

### 写真が動くよ!

①姨捨の棚田でイベント 【1面】  
 ②「旧三笠ホテル」ライトアップ 【28面】  
 ③諏訪大社上社で新蕎麦献納祭 【29面】

専用アプリをインストールしたスマートフォンを写真にかざすと、動画がご覧いただけます。 【利用法は28面に】

**県内経済面** さらに深く広く **6面**

鏡に月を映し出す作業をする屋代高校・中学校天文班の生徒たち

シリーズ165、213、215号などでお知らせしてきた長野県千曲市姨捨での「田毎の月」実見プロジェクト（正式名称は「千年の夢 田毎の月」）が行われ、初日の10月18日に行ってきました。鏡台山から月が姿を現す予定時刻は空一面に雲が覆い、だめかと思いましたが、午後5時半すぎ、赤みがかった黄色の光が雲を通してぼーっと見えまして、月（十四夜）でした。

右上の写真は翌日の信濃毎日新聞の1面に載った写真。屋代高校・中学校の天文班の生徒たちが月の出と角度を予想、計算して「田毎の月」を見る舞台を決め、6枚の大鏡に映し出した世界です。上の写真は、その舞台の少し上方、稲刈りが終わった小さな棚田にあえて水を張り、そこに現れた月です。月の光が雲に反射して2つあるように見え、水面にも確かに2つ！。一度に4つの月が楽しめました。

雲のない夜よりも、結果的には幻想的な感じがして、大変、素晴らしい「十四夜の夢」となりました。左の写真は、プロジェクト舞台の姪石地区にある姪石地蔵です。

